

様式第17号(第17条関係)

① 少量危険物貯蔵
指定可燃物取扱い届出書

吉川松伏消防組合消防本部 消防長					② 年 月 日
届出者 住 所 氏 名 電 話					③
貯蔵又は取扱い の 場 所	所 在 地				
	名 称	④			
類、品名及び 最大数量	類	品 名	最大貯蔵数量	1日最大取扱い数量	
			⑤		
貯蔵又は取扱い 方法の概要	⑥				
貯蔵又は取扱い 場所の位置、構造 及び設備の概要	⑦				
消防用設備等又は特殊 消防用設備等の概要	⑧				
貯蔵又は取扱いの開始 予定期日又は期間					
その他必要な事項	⑨				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

備 考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- ※印の欄には、記入しないこと。
- 貯蔵又は取扱いの見取図を添付すること。

【少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出書記入要領】

- ① 「少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出書」欄は、該当しない部分を二重線で消すこと。
- ② 「届出日」欄は、届出書提出日を記入する。
- ③ 「届出者」欄は、少量危険物・指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所・氏名・電話番号を記入し、届出者が法人の場合は、事業所の所在地・名称・電話番号、代表者の職・氏名を記入する。
- ④ 「貯蔵又は取扱いの場所」欄は、貯蔵又は取扱いをする場所の所在地及び名称を記入する。
- ⑤ 「類、品名及び最大数量」欄は、危険物の類、品名及び物品名又は指定可燃物の品名を記入し、化学名・通称名を併記する。また、最大貯蔵数量は、貯蔵する少量危険物及び指定可燃物の最大となる数量を、一日最大取扱い数量は一日のうちで取扱う少量危険物及び指定可燃物を記入し、それぞれ該当する部分に記入する。記入することが困難な場合は別紙として添付する。
例)

類、品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	1日最大取扱い数量
	第4類	第2石油類 (灯油)	300ℓ	150ℓ

- ⑥ 「貯蔵又は取扱い方法の概要」欄は、施設形態と貯蔵・取扱い方法の概要を簡潔に記入する。
例) ドラム缶で貯蔵し、ポンプにより容器への詰め替えを行う。
屋内タンクからボイラーへ燃料を供給する。
- ⑦ 「貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要」欄は、貯蔵又は取扱所の概要を記入する。
例) 1階北側ボイラー室、主要構造部は耐火構造、床面は浸透防止構造。
- ⑧ 「消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要」欄は、消防用設備等の種類及び設置数を記入する。
例) 粉末消火器(10型) 2本
- ⑨ 「その他必要な事項」欄は、タンクの検査機関、検査年月日及び検査番号等、上記以外に必要な事項を記入する。

* その他必要な書類がある場合は添付すること。

* 書類は、正副2部作成すること。